

## 劇団OH-NENS公演 『パパ、I LOVE YOU!』に寄せて

世の中、というか世界にはたくさんの「おもしろい」お芝居がある。  
一言で「おもしろい」と言っても、難解なおもしろさ、社会的なおもしろさ、  
哲学的なおもしろさ、ナンセンスなおもしろさ等々芝居は本当に奥が深い。  
こんなに奥が深い芝居の世界なのに、OH-NENSはどえらく単純な芝居を  
飽きもせず何度も挑戦してきた。  
それが、レイ・クーニーの『パパ、I LOVE YOU!』である。

水戸ではACMでも上演されており、我々も水戸・土浦で何度も上演してきた。  
主人公が悲劇的に“困った”状況におかれ、嘘をつき、その嘘が次の嘘を呼び、  
雪だるま式にふくれあがりながら走り続けるというレイ・クーニーお得意の超単  
純なシチュエーションコメディである。

「もうこんな単純な笑うだけのお芝居はやめようよ」と我々も思い、一時期レ  
イ・クーニーから遠ざかっていたのだが、再び戻ってきてしまった。

「今日の俺は昨日の俺とは180度違うんだぜ」というのを二日連続で繰り返  
してしまい、一回転して元に戻ってしまった感じなのだ。

でも、それでもいいのだ。だっておもしろいんだもん!

### 観客の皆さん

初見の方はもちろん楽しめるはずですが、過去にご覧の方もキャストや演出が  
違い、楽しめる内容になっていると思いますよ。

特にメンバーが年を取ってリアルに登場人物を演じられるようになって、ます  
ますおもしろくなってきた気がします。年を取るのも悪いことばかりじゃない  
んですね。

悲しいことやつらいことはいっぱいあります。未来を考えると暗くなっちゃう  
こともあります。

でもこの「悲劇的な喜劇」を観て、ちょっとした間、笑うだけの世界に浸っちゃ  
ってください。

毎年一回程度の公演で、あまり熱心に宣伝もしないという自己満足型ひ弱劇団  
でごめんなさい。でも毎年一回は皆さんに会いたいな、と願っているのです。

どうか、皆さんには「悲劇的な喜劇の時間」ではなく、「喜劇的な喜劇の時間」  
が訪れますように。

4ヶ月程度前になりますが、メリー・クリスマス!

劇団OH-NENS代表  
関 勝一

## CAST

デーヴィッド・モーティマー医師：西川洋司  
マイク・コノリー医師：小沼直人  
ローズマリー・モーティマー：梅原さくら (劇団五寸釘)  
ヒューバート・ボニー医師：関 勝一  
婦長：佐々木恭子  
サー・ウィロビー・ドレーク：木村隆之 (演劇UNIT ホープフルモンスター)  
シェーン・テート：中村さおり  
看護婦：沼田電池 (劇団バカパッドギター)  
レズリー：富田紀子  
警官 (巡査部長)：小室 敦  
ビル：渡辺涼介  
母親：野田麻由可 (月虹舎)

## STAFF

作：レイ・クーニー  
翻訳：小田島雄志・小田島恒志  
演出：関 勝一

舞台：山本浩夢・西田 慎  
音響：鈴木啓司  
照明：有馬 慧  
衣装・小道具：中村さおり  
表紙イラスト：増川美礼  
宣伝：小室 敦

制作：富田紀子

## SPECIAL THANKS

(順不同)

茨城県立石岡第一高等学校演劇部 様  
黒羽ツル子 様

